

けいかくさくてい たどつちよう かか
計画策定には、多度津町に関わるいろいろな人の意見をいただきました。

まちづくりについての意見を集めました。

●町民アンケート

ちょうみん
町内に住む18歳以上の方に対し、まちに関するアンケートを実施し、ご意見を集めました。

●たどつミライ会議

- じゆうみん
・住民ワークショップ（町内に住む18歳以上の方）
- ちゅうがくせい
・中学生ワークショップ（多度津中学校1年～3年生）
- しよくいん
・職員ワークショップ

ちょうみん かたがた ちゅうがくせい ちょうしよくいん
町民の方々、中学生、町職員から、まちづくりに関する意見を集めました。

●パブリックコメント

けいかくあん いけんこう ぼ おこな
計画案について意見公募を行いました。

●総合計画策定委員会・幹事会

やくばない すべ ぶしよ はな あ けいかく と
役場内の全ての部署で話し合い、計画を取りまとめました。

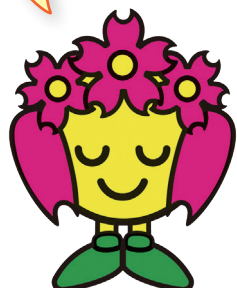
●総合計画審議会

ちょうぎかい かんけいだんたい がくしきけいけんしゃなど こうせい
町議会・関係団体・学識経験者等で構成
される総合計画審議会から計画案について
の答申をいただきました。

- れいわ ねん がつ にち だい かいしんぎかい
・令和4年10月13日 第1回審議会
- れいわ ねん がつ にち だい かいしんぎかい
・令和6年1月30日 第2回審議会
- れいわ ねん がつ にち だい かいしんぎかい
・令和6年3月25日 第3回審議会

とうしん
答申
れいわ ねん がつ にち
令和6年3月29日

けいかくしよ ぜんぶん
計画書（全文）は
こちら（多度津町ホームページ）から
ご覧ください。



たどつちようだい じ そうごうけいかく がいようばん
多度津町第7次総合計画 概要版
れいわ ねん がつはっこう
令和6（2024）年4月発行

へんしゅう はっこう
編集・発行
しよざいち
所在地
でんわ ばんごう
電話番号
ファックス
メール
0877 - 33 - 1116
0877 - 33 - 2550
seisaku@town.tadotsu.lg.jp

たどつちよう
多度津町

だい じ そうごうけいかく
第7次 総合計画

がいようばん
概要版

そうごうけいかく
総合計画ってなんだろう？

どんな計画？

たどつちよう めざ ねんご すがた しょうらいぞう さだ
多度津町が目指す8年後のまちの姿（将来像）を定め、どのようなまちづくりを進めていくのかをまとめたものです。

なぜつくるの？

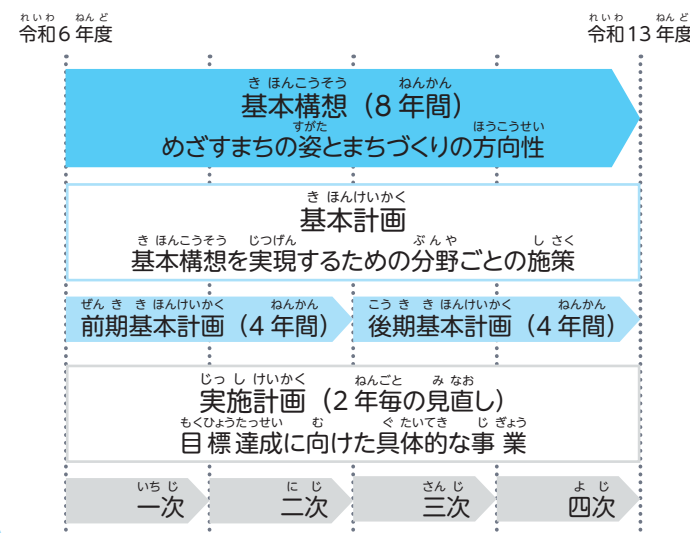
ちょうみん あんぜん あんしん しあわ ぐ さまざま ぶんや
町民のみなさんが、安全に安心して幸せに暮らしていけるように、様々な分野について、みなさんと一緒にまちづくりを進めるため、つくっています。

どのようにまちづくりをすすめるの？

そうごうけいかく ぎょうせい ちょうみん じぎょうしゃ たどつちよう かか ひと じつげん
総合計画は、行政だけではなく、町民、事業者、多度津町に関わる人、みんなで実現していきます。

そうごうけいかく
総合計画には
きほんこうそう きほんけいかく じっし けいかく
「基本構想」・「基本計画」・「実施計画」

があります



しょうらいぞう じつげん きほんせいさく
まちの将来像を実現するための基本政策

1 あんしん こそだ
安心して子育てができ、
すこ ぐ
健やかに暮らせるまちづくり

2 あんぜん あんしん ぐ
安全・安心に暮らせる
しぜん ちょうわ
自然と調和したまちづくり

3 こうりゅう そくしん
にぎわいと交流を促進する
かつ き
活気あふれるまちづくり

4 じ だい こた
時代のニーズに応える
じぞく か のう きょうどう
持続可能な協働のまちづくり

安心して子育てができ、
健康やかに暮らせるまちづくり

取り組むこと

- 子育てをしやすい環境づくり
- 豊かな心を育てる教育の充実
- 誰もが健康やかにいきいきと暮らせる環境づくり
- 生涯学習社会の形成



安全・安心に暮らせる
自然と調和したまちづくり

取り組むこと

- 安全で快適な都市空間の形成
- 安心して暮らせる環境の整備
- 環境に配慮したゼロカーボンシティの実現



にぎわいと交流を促進する
活気あふれるまちづくり

取り組むこと

- 地域経済・地域産業の活性化
- 魅力あふれる観光の振興
- 多様な交流の促進
- 地域資源を活かしたまちづくり



市民は町民 歴史を未来へつなぐまちづくり
将来像

将来像はまちが目指す8年後の姿です。
歴史ある多度津町に残る歴史・文化・伝統を
まちの一体感を大切にしながら、次の世代につなぎ、
まちへの愛着を育みたいという思いが込められています。

時代のニーズに応える
持続可能な協働のまちづくり

取り組むこと

- コミュニティを軸とした官民協働のまちづくり
- 多様性を認め、人権を尊重する社会の確立
- 時代の要請に対応した行財政運営

